

事前の備えをしっかりと！

●危険な場所を確認

災害ハザードマップで、災害が起こりやすい場所を確認し、避難所に限らず避難する場所や避難経路を家族で話し合しましょう。市ホームページで確認できます（「長崎市防災情報マップ」で検索）。

●持ち出すものを準備

家族の人数分の食料や生活用品などをリュックに詰めて、取り出しやすい場所に置きましょう。（例：飲料水（1人1日あたり3Lが目安）、食料品（乾パン、缶詰などそのまま食べられるものがオススメ））

●防災情報の入手方法を確認

防災行政無線の内容はさまざまな方法で確認できます。ご自身の生活に合ったものを利用しましょう。
電話（☎ 0180-999-002）や市ホームページ以外にも、とっても便利な2つの方法があります！

メール

事前に登録すれば、放送内容が自動的に携帯電話やスマートフォンに届きます。

QRコードを
読み取る
↓
空メール送信



テレビのデータ放送

- ①チャンネルを3に合わせる（NBC）
- ②リモコンのdボタン
- ③「自治体情報」⇒「長崎市」を選ぶ

※戸別受信機の有償譲渡を行います。詳細は30ページをご確認ください。

自助・共助が重要です！
災害に備えましょう

前兆現象は避難の目安の一つ

地すべり

- ・地面にひび割れができる
- ・斜面から水が噴き出す など

崖崩れ

- ・崖にひび割れができています
- ・崖からの湧き水の量が増える など

土石流

- ・川の水が濁り流木が混ざりはじめる
- ・山鳴りがする など

避難の時に気をつけたいこと

●避難所の利用

避難所は常時開設はしていませんので、避難を希望する時は必ず事前に開設状況の確認を。

【市ホームページ】「避難所一覧」（「長崎市 避難所」で検索）

【電話】 午前8時～午後8時：あじさいコール（☎ 822-8888）

それ以外の時間：防災危機管理室（☎ 822-0480）

●「家から避難所に行くこと」だけが避難ではありません！

急激な降雨で外に出ることが危険な状態になった時は、避難所に行くことがむしろ危険な場合も…。

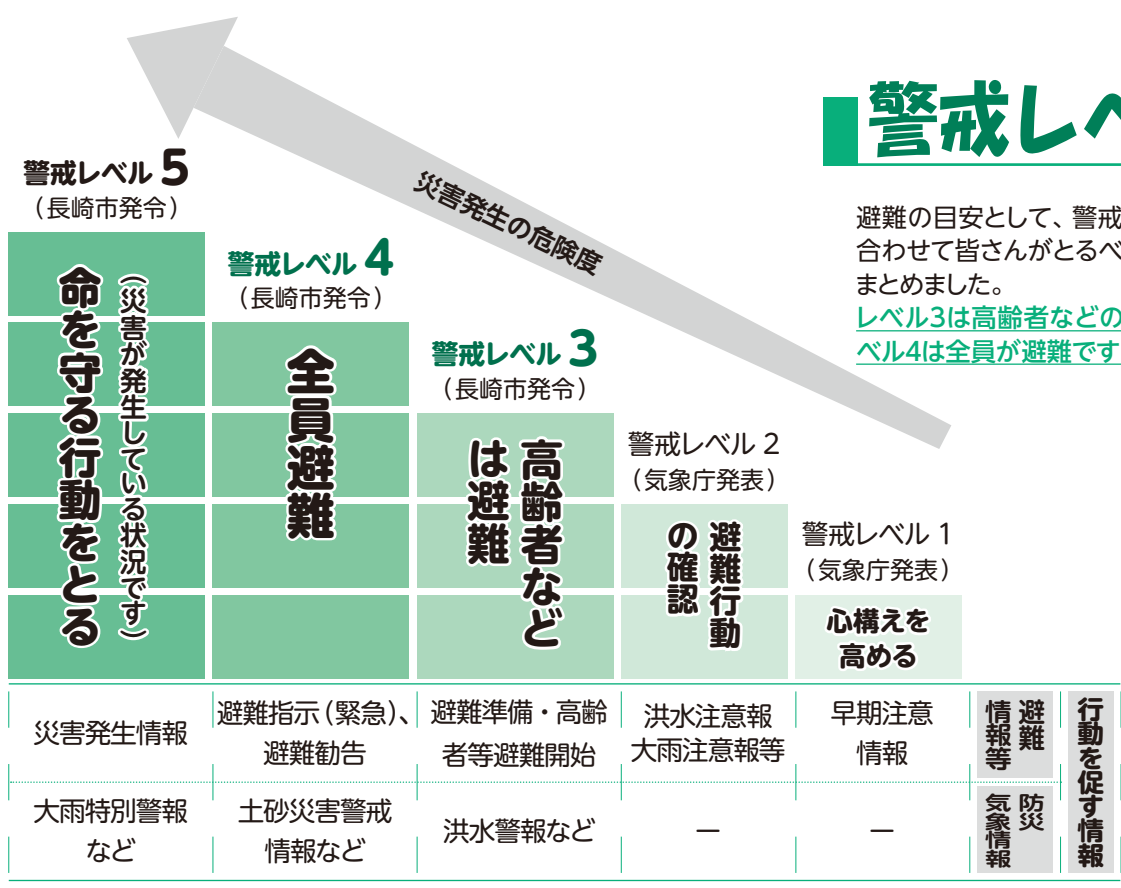
避難が遅れた場合は、家の中であっても、「裏山の崖から遠ざかる」「2階などの高い場所へ移動する」など、家の中のより安全な場所へ避難するという選択肢もあることを覚えておきましょう。

●問い合わせ●
 防災危機管理室
 ☎822-0480

〈 広告 〉

警戒レベル

避難の目安として、警戒レベルに合わせて皆さんがとるべき行動をまとめました。
レベル3は高齢者などの避難、レベル4は全員が避難です。



警戒レベル3や警戒レベル4が発令されたら、地域の皆さんで声を掛け合って、安全・確実に避難しましょう。

新型コロナウイルスの感染を防ぐために

災害時に避難が必要な場合、避難所が過密状態になることなどを防ぐため、ご協力をお願いします。

《避難が必要か事前に確認を》
 災害ハザードマップなどを見ながら土砂災害警戒区域などを確認して、あなたが住んでいる場所が避難が必要か事前に検討しておく、災害時に慌てることも少なくなります(「長崎市防災情報マップ」で検索)。

《「マイ避難所」を選択肢の一つに》
 避難が必要な時に、親せきや友人などの家も避難の選択肢の一つとして検討してください。避難生活のストレス軽減にもつながります。

《マスクなどをご持参ください》
 避難をする時は、食料や飲み物だけでなく、感染症対策としてマスク(タオルなどでも可)、消毒液、手洗い用の石けんなどの衛生用品、体調管理のための体温計の持参をできる限りお願いします。
 避難所に全ての物資がそろっているわけではありませんので、ご協力をお願いします。



〈広告〉